

(金融機関名義担保利用時)

求償の特約に関する念書

平成 年 月 日
西暦

沖縄県信用保証協会 御中

住 所

氏 名 ⑩

私は、債務者 (以下「甲」という。) と
(以下「乙」という。) との取引を担保するために下記根抵当権を設定しておりますが、
貴協会の保証による甲の乙からの借入金債務を担保するにあたり、私と貴協会との間
における代位の関係を次のとおりとすることを確約します。

第1条 貴協会が甲に代わり乙に対し代位弁済したときは、貴協会の甲に対する求償権回収
のため、下記根抵当権の全部または一部につき、貴協会が乙に代位し、乙の有してい
た一切の権利を行うことができるものとします。

第2条 私が甲に代わり乙に対して代位弁済をしたとき、または下記根抵当権について実行がな
されたときは、貴協会に対して何らの求償をしません。

第3条 貴協会が都合によって担保または保証人につき、変更、解除、放棄、返還等をして
も、私の責任には変動を生じないものとします。

第4条 私は反社会的勢力の排除につき、裏面各項を確約致します。

記

(根抵当権の表示)

登記受付日付 平成 年 月 日 登記受付番号第 号 極度額 万円

(平成 年 月 日付根抵当権設定契約書)

《留意事項》

- この念書は保証条件担保として金融機関担保を引当する場合で、物件所有者が連帯保証人ではなく、物上保証人となる当該所有者から提出していただきます。
- 物上保証人が複数の場合は各々1通必要です。
- 物上保証人はこの念書に自署、実印で捺印し、印鑑証明書を1通添付して下さい。
- 新規設定の場合、念書の日付は根抵当権設定契約日と同日、もしくはそれ以降の日付にして下さい。

協会使用欄

保証番号

(反社会的勢力の排除)

1. 私は、現在、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下これらを「暴力団員等」といいます。）に該当しないこと、および次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。
 - (1)暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること
 - (2)暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
 - (3)自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること
 - (4)暴力団員等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
 - (5)役員または経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること
2. 私は、自らまたは第三者を利用して次の各号の一つにでも該当する行為を行わないことを確約いたします。
 - (1)暴力的な要求行為
 - (2)法的な責任を超えた不当な要求行為
 - (3)取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
 - (4)風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて貴協会の信用を毀損し、または貴協会の業務を妨害する行為
 - (5)その他前各号に準ずる行為